

技術資料の提出要請書（簡易型Ⅱ（実績評価型）総合評価方式）

下記の建設工事について、入札に参加する意志がある場合、下記に掲げる要領により技術資料を作成し、提出してください。

なお、入札に参加する意志について、意思表示書（様式－１）を令和7年9月22日（月）までに掛川市役所行政課契約検査係に提出してください。

令和7年9月16日

掛川市長 久保田 崇

記

1 工事の概要等

- (1) 工事名 令和7年度 道路橋梁維持事業
大倉橋橋梁補修工事
- (2) 工事場所 掛川市 横須賀 地内
- (3) 工事内容 塗替え塗装工 $A = 240.0 \text{ m}^2$
- (4) 工期 令和8年2月27日まで
- (5) 資料 位置図、設計書、数量計算書、平面図、横断面図等
- (6) 落札方式 本工事においては、入札参加者の同種工事の経験や工事成績など、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式を適用する。
- (7) 上記(1)～(3)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連のある建設業者の入札は認めない。

2 技術資料の内容

- (1) 提出する技術資料は以下のとおりとする。
 - ① 企業の施工実績等（様式－２）
 - ② 配置予定技術者の資格・工事経験等（様式－３）
- (2) 技術資料作成上の注意
 - ① 企業の施工実績等（様式－２）
 - ア 施工実績は、平成22年度から技術資料提出期限までに完成し、引渡し完了した掛川市発注の工事の中から、同種工事または類似工事の施工実績がある場合は、1件記載する。
 - イ 共同企業体としての施工実績は、出資比率が20%以上のものに限定する。
 - ウ 施工実績を確認する資料として、当該工事のCORINSの工事カルテ（CORINSへの登録がない場合は、契約図書の写し等）を添付すること。
 - エ 施工実績として記載する工事の工事成績評価通知書（完成検査合格通知書）の写しを添付すること。
 - オ 令和6年度以降に掛川市が実施する「優良工事等表彰」を受けている場合は、表彰状の写しを添付すること。
 - カ ISO 9001、ISO 14001及びエコアクション21の認証を取得している場合は、認証取得を証する書類の写しを添付すること。また、平成22年度以降に ISO 9001 を活用した監督業務による工事を実施した企業は、ISO 9001 認証取得活用監督業務等承認通知書の写しを添付すること。
 - キ 建設キャリアアップシステムの業者登録がある場合は、事業者登録完了のお知らせ（はがき）、事業者登録完了メール、事業者ログイン画面のいずれかの写しを添付すること。

ク 掛川市との災害協定「災害時における応急対策に関する協定書（組合含む）」に基づき令和2年度以降に活動実績がある場合は協定書の写し、出動要請書及び完了報告書の写しを添付すること。

ケ 掛川市との災害協定が締結されている場合は、協定書の写しを添付すること。

コ 静岡県に「静岡県交通基盤部総合評価落札方式における災害時事業継続計画」を申請し、適合の通知を受けている場合は、通知の写しを添付すること。

サ 建設機械保有状況には、最新の経営規模等評価結果通知書に記載のある所有及びリース台数を記載し、同通知書の写しを添付すること。

シ 令和6年度から技術資料提出日までに企業単独、若しくは所属する協会員として掛川市内における道路・河川・海岸・公園等の公共施設の美化活動や環境保全活動の実績がある場合には、公的機関又は町内会長等との協定書や証明書、感謝状、新聞記事、地域情報紙等の活動実績を証明できる資料を添付すること。また、建設業協会等が主催する活動については、協会員として参加したことを証明できる資料及び協会員であることがわかる資料を添付すること。なお、新聞記事や地域情報紙は、実施時期、実施内容及び会社名が証明できるものとする。

ス 市内居住者（雇用後に市内居住者となったものを含む）を雇用し、技術資料提出日まで継続雇用され、以降も継続雇用の見込である、新卒者（学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条で定める中学校、高等学校、中等教育学校、短期大学、大学、大学院及び高等専門学校並びに第124条で定める高等専修学校及び専門学校を、令和5年度又は令和6年度に卒業したもの）もしくは新規雇用（令和6年4月1日以降の雇用）の雇用実績がある場合には、下記の根拠資料を添付すること。

a. 新卒者雇用の根拠書類

- ・「卒業証書」の写し又は「卒業証明書」の写し
- ・「健康保険被保険者証」の写し又は「雇用保険被保険者資格取得確認通知書」の写し
- ・「住民票」の写し又は「運転免許証」の写しを提出すること。（住民票は、技術資料提出日が属する月の3ヶ月前の月初め1日以降に発行されたものの写し）

b. 新規雇用の根拠書類

- ・「健康保険被保険者証」の写し又は「雇用保険被保険者資格取得確認通知書」の写し
- ・「住民票」の写し又は「運転免許証」の写しを提出すること。（住民票は、技術資料提出日が属する月の3ヶ月前の月初め1日以降に発行されたものの写し）

セ 障害者雇用優遇企業登録名簿（静岡県経済産業部）への登録のある場合には、障害者雇用企業審査結果通知書の写しを添付すること。

ソ 静岡県次世代育成支援企業に認証されている場合は、静岡県次世代育成支援企業認証書の写しを添付すること。

② 配置予定技術者の資格・工事経験等（様式-3）

ア 配置を予定する主任（監理）技術者の氏名等を記載する。なお、技術資料提出時に配置予定技術者を特定できない場合は、資格要件を満たす複数の候補者を記載することができる。その場合、審査については、各候補者のうち資格等の評価が最も低い者で評価する。（複数の候補者を記載する場合は、様式-3を複写して使用する。）また、実際の施工についての技術資料に記載した配置予定技術者の変更は、病気、死亡、退職等に限る。

イ 配置予定技術者の資格を証明する資料を添付すること。

ウ 工事経験は、主任（監理）技術者又は監理技術者補佐として、平成22年度から技術資料提出期限までに完成し、引渡し完了した工事のものを記載する。なお、同種工事として平成22年度以降に掛川市が発注した工事で、橋長27m以上の橋梁上部工補修工事を元請として施工した実績又は類似工事として平成22年度以降に掛川市が発注した工事で、橋梁上部工補修工事を元請として施工した実績を加算評価するので考慮すること。

エ 工事経験で記載した工事の工事成績評価通知書（完成検査合格通知書）の写しを添付

すること。

オ 記載した工事を確認できる資料として、CORINSの工事カルテ（CORINSへの登録がない場合は、契約書の写し、契約図面の写し、主任技術者等通知書等）の写しを添付すること。

カ 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものに限る。

3 技術資料の提出方法

技術資料は、次により提出するものとする。

(1) 提出期限 公告日より令和7年9月22日（月）まで

(2) 提出方法 原則として電送とするが、電子ファイルの容量で電送できない場合や掛川市電子入札運用基準（様式3：紙入札方式参加申請書）により発注者の承諾を得た場合は、申請書及び資料を持参することができる。紙入札方式参加申請書は“申請書等の提出期限日”の午後5時までに直接提出するものとする。

申請書及び確認資料の提出は“申請書等の提出期限日”の午後5時までに静岡県共同利用電子入札システムにより提出すること。なお、添付資料のファイル名については「業者名」を必ず記入すること。また、持参による場合は“申請書等の提出期限日”の午後5時までに提出するものとする。

(3) 提出場所 掛川市長谷一丁目1番地の1 掛川市役所4階 行政課契約検査係

4 総合評価に関する事項

(1) 入札の評価に関する基準

各評価項目について下記の評価基準に基づき加点するものとする。

① 企業の施工能力について

評価項目	評価基準	配点	最大得点
平成22年4月以降の同種類 類似工事の施工実績の有無	同種工事（※1）の実績あり	1.0	1.0
	類似工事（※1）の実績あり	0.5	
	その他	0.0	
過去3か年度における工事 成績評定の平均点（市の平 均点以上を評価する） （※2）	82点以上	3.0	3.0
	78点以上82点未満	1.5	
	78点未満	0.0	
	過去2か年度において64点以下の 実績がある場合は得点を減点する。	-1.0	
過去2か年度における優良 工事等表彰（※3）	市長表彰の実績あり	2.0	2.0
	表彰の実績なし	0.0	
品質管理・環境マネジメン トシステムの取組状況 （※4）	IS09001若しくはIS014001、又はエコアクシ ョン21の認証を取得している。	1.0	2.0
	認証を取得していない。	0.0	
	平成22年度以降にIS09001を活用した監督業 務による工事を実施した企業は更に加点す る。	1.0	
建設キャリアアップシ ステムの事業者登録実 績の有無	「事業者登録」の実績あり	0.5	0.5
	「事業者登録」の実績なし	0.0	

注) ※1 同種工事は平成22年度以降に掛川市が発注した工事で、橋長27m以上の橋梁上部工補修工事を元請として施工した実績とする。なお、当該工事をJV（特定）で実施する場合は、代表構成員を評価対象とする。

類似工事は平成22年度以降に掛川市が発注した工事で、橋梁上部工補修工事を元請として施工した実績とする。なお、当該工事をJV（特定）で実施する場合は、代表構成員を評価対象とする。

※2 工事成績の対象工事は、掛川市が発注した土木一式工事であり、過去3か年度の平均で評価する。なお、当該工事をJV（特定）で実施する場合は、各構成員の成績評定点の平均点とする。また、JV（特定）が受注した工事の成績評定点は、各構成員に同点数が付与される。

※3 当該工事をJV（特定）で実施する場合は、各構成員を評価対象とする。

※4 当該工事をJV（特定）で実施する場合は、各構成員を評価対象とする。

注）JV（特定）工事の施工実績・表彰実績・取組実績は、各構成員を評価対象とする。

② 配置予定技術者の能力について

評価項目	評価基準	配点	最大得点
技術者の資格	1級土木施工管理技士、又はこれと同等の資格	2.0	2.0
	2級土木施工管理技士（種別：土木）	1.0	
	その他	0.0	
平成22年4月以降の主任（監理）技術者、監理技術者補佐の施工経験の有無	同種工事（※5）の実績あり	2.0	2.0
	類似工事（※5）の実績あり	1.0	
	その他	0.0	

注）※5 同種工事は平成22年度以降に掛川市が発注した工事で、橋長27m以上の橋梁上部工補修工事を元請として施工した実績とする。

類似工事は平成22年度以降に掛川市が発注した工事で、橋梁上部工補修工事を元請として施工した実績とする。

注）当該工事をJV（特定）で実施する場合は、代表構成員の配置予定技術者を評価対象とする。

注）JV（特定）工事の施工経験は、各構成員を評価対象とする。

③ 企業の社会性・信頼性について

評価項目	評価基準	配点	最大得点	
過去5か年度の掛川市との災害協定等に基づく活動実績の有無	災害協定の締結あり	うち協定に基づく活動の実績あり	1.5	3.0
		うち建設機械所有3台以上	1.0	
	災害協定の締結のみあり		0.5	
	災害協定の締結なし		0.0	
	静岡県交通基盤部災害時事業継続計画審査による適合		0.5	
前年度地域貢献活動実績の有無	企業単独による活動の実績あり		1.0	1.0
	協会等による活動への参加実績あり		0.5	
	活動の実績なし		0.0	
労働福祉の状況	雇用実績	新卒者雇用の実績あり	1.0	2.0
		新規雇用の実績あり	0.5	
		該当なし	0.0	
	障害者雇用優遇企業登録名簿（静岡県経済産業部）に登録されている。		0.5	
	登録されていない。		0.0	
	静岡県次世代育成支援企業認証制度による認定		0.5	
	該当なし		0.0	

注) 当該工事をJV(特定)で実施する場合は、各構成員を評価対象とする。

(2) 総合評価の方法

- ① 評価項目ごとの最低限の要求要件を満足する場合に標準点を与え、さらに技術資料の内容に応じ、加算点を与える。なお、標準点を100点とし、加算点の最高点数を18.5点とする。したがって、上記(1)「入札の評価に関する基準」によって得られた得点に $18.5/18.5$ を乗じて加算点を算出する。(小数点以下第2位止め(第3位を四捨五入))
- ② 総合評価は、標準点と加算点との合計を当該入札者の入札価格で除し、1,000,000を乗じて得た数値をもって行う。(小数点以下第4位止め(第5位を四捨五入))

(3) 落札者の決定方法

- ① 入札参加者は、価格及び技術資料をもって入札し、次の「ア」、「イ」の要件に該当する者のうち(2)「総合評価の方法」により得られた数値(以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。
ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者より当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは「ア」、「イ」の要件に該当する入札をした他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
ア 入札価格が予定価格(税抜)の制限の範囲内であること。
イ 評価値が基準点(100点)を予定価格(税抜)で除し、1,000,000を乗じた数値(小数点以下第4位止め(第5位を四捨五入))を下回らないこと。
- ② 上記①において、評価値の最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせ落札者を決定する。

5 入札手続等

- (1) 入札執行日時 令和7年10月2日(木) 午前11時
- (2) 入札執行場所 電子入札室
- (3) 入札方法 電子入札システム

6 留意事項

- (1) 技術資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。
- (2) 提出された技術資料は、技術審査及び指名審査以外に提出者に無断で使用することはない。
- (3) 技術資料に虚偽の記載をした者は、当該工事の指名業者としなるとともに、掛川市工事請負契約等入札参加停止等実施要綱に基づく入札参加停止等を行うこととする。
また、資料に虚偽の記載をした者のした入札並びに説明事項及び掛川市競争契約入札心得において示した条件等、入札に関する条件に違反した入札は無効とし、無効の入札を行った者を落札者としていた場合は、落札決定を取り消すものとする。
- (4) 同種工事又は類似工事の施工実績及び配置予定技術者の経験等については、記載する工事のCORINS(登録されていない場合は契約書(工事名、契約金額、工期、発注者、請負者の確認できる部分))の写しを提出するものとする。ただし、CORINS等での記載内容で同種工事の施工実績及び配置予定技術者の経験等が不明な場合については、平面図、配置図、特記仕様書等を添付すること。
- (5) 提出された技術資料は、返却しない。

7 その他

- (1) 契約手続等において使用する言語及び通貨は日本語及び日本通貨に限るものとする。
- (2) 照会窓口は、掛川市役所行政課契約検査係(電話0537-21-1133)とする。